



2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月10日

上場会社名 株式会社プレイド 上場取引所 東
 コード番号 4165 URL <https://plaid.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員CEO (氏名) 倉橋 健太
 問合せ先責任者 (役職名) VP of Finance (氏名) 高橋 雄佑 (TEL) 03 4405 7597
 四半期報告書提出予定日 2024年5月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第2四半期の連結業績(2023年10月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		調整後営業利益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	5,264	28.4	218	—	90	—	60	—	54	—
2023年9月期第2四半期	4,100	—	△43	—	△209	—	△220	—	△267	—

(注) 1. 包括利益 2024年9月期第2四半期 4百万円(—%) 2023年9月期第2四半期 △302百万円(—%)

2. 調整後営業利益=営業利益+のれん償却額+株式報酬費用+その他一時費用

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2024年9月期第2四半期	1.36	—	1.33	—
2023年9月期第2四半期	△6.88	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	6,687	—	3,007	—	43.3	—
2023年9月期	6,219	—	2,748	—	41.7	—

(参考) 自己資本 2024年9月期第2四半期 2,896百万円 2023年9月期 2,592百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2023年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
2024年9月期	—	0.00	—	—	—	—
2024年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日~2024年9月30日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		調整後営業利益	
	百万円	%	百万円	%
通期	10,809	25.2	275	—

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2. 調整後営業利益=営業利益+のれん償却額+株式報酬費用+その他一時費用

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期2Q	40,289,944株	2023年9月期	39,343,617株
② 期末自己株式数	2024年9月期2Q	22,817株	2023年9月期	1,417株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期2Q	39,710,563株	2023年9月期2Q	38,928,472株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは「データによって人の価値を最大化する」をミッションに掲げ、世の中に溢れる様々なデータを生活者(注1)にとって価値あるものとして還元し、豊かな体験を流通させることを目的に、当社の提供するCX(注2)(顧客体験)プラットフォーム「KARTE」をウェブサイトやスマートフォンアプリを運営する企業に向けて、クラウド方式(注3)で提供しております。

ショッピングや旅行、金融など様々なサービスがインターネットを介して提供されるようになった今、生活者が企業にもとめることは、「自宅にいながら買い物できる」「予約できる」といった単なる利便性だけではなく、自分の興味や状態に合った最適な提案を受けられる良質なコミュニケーションやその先の体験へとシフトしていると当社グループは考えております。

一方で、企業がそれに応えるためには、データの蓄積、統合、分析を通じて一人ひとりの状態を正しく理解し、それに基づいて適切なコミュニケーションを図る、あるいはウェブサイトやスマートフォンアプリをパーソナライズさせる仕組みを構築する必要がありますが、これらの取り組みは企業にとって複雑で難易度の高いものとなっているのが現状です。

企業は「KARTE」を活用することにより、ウェブサイトやスマートフォンアプリ上のリアルタイム行動データを中心とする様々なデータを、ユーザー単位で解析することができます。それによって、一人ひとりの興味や状態が可視化され、ユーザーをPV(注4)やUU(注5)といった塊の「数字」としてだけではなく、一人の「人」として理解しやすくなると当社グループは考えております。その上で企業は、「KARTE」内で一人ひとりの興味や状態に合わせた多様なコミュニケーション施策を実施し、その結果を検証することなどができます。

顧客体験向上やデータ活用に対する企業の関心が高まる中、「KARTE」はウェブサイトやスマートフォンアプリ上のマーケティング領域に留まらず、カスタマーサポート領域など様々な企業活動において活用いただいております。今後も「KARTE」の機能強化や各種プロダクトの提供を通じて、企業が統合的にユーザーを理解できるデータ環境の拡充を進めていきます。

当第2四半期連結累計期間においては、「KARTE」の販売強化に向けた組織変更や人員増強を行ったほか、更なる事業領域の拡大に向けた取り組みも行いました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の末日における当社グループのARR(注6)は8,887,341千円となり、同期間の当社グループの経営成績は、売上高は5,264,996千円(前年同四半期比28.4%増)、営業利益は90,148千円(前年同四半期は営業損失209,984千円)、経常利益は60,798千円(前年同四半期は経常損失220,430千円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は54,092千円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失267,657千円)となりました。

なお、当社グループの報告セグメントは、SaaS事業及び広告事業であります。広告事業の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

- (注1) 世の中一般の不特定多数の人々を「生活者」、企業が商品・サービスを提供する相手を「ユーザー」と表記しております。
- (注2) Customer Experience(カスタマーエクスペリエンス)の略語であり、一般的に「顧客体験」と訳されますが、顧客がよいと感じられる体験、つまり「顧客が体験して得られる価値」までも含めて定義しております。
- (注3) クラウドコンピューティングの略語であり、ソフトウェア等のシステムをインターネット経由でサービス提供することを前提とした仕組みの総称であります。
- (注4) Page View(ページビュー)の略語であり、ウェブサイト内の特定ページが開かれた回数を表し、ウェブサイトがどのくらい閲覧されているかを測るための指標の一つです。
- (注5) Unique User(ユニークユーザー)の略語であり、特定の集計期間内にウェブサイト又はスマートフォンアプリに訪問したユーザーの数を表す数値です。
- (注6) Annual Recurring Revenueの略語であり、各期末の月次サブスクリプション売上高を12倍して算出。既存の契約が更新のタイミングで全て更新される前提で、既存の契約のみから、期末月の翌月からの12ヶ月で得られると想定される売上高を表す指標です。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は5,788,095千円となり、前連結会計年度末に比べ487,594千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が302,097千円、受取手形及び売掛金が208,409千円増加したことによるものであります。固定資産は899,565千円となり、前連結会計年度末に比べ19,327千円減少いたしました。これは有形固定資産が8,614千円増加した一方で、のれんが27,046千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は6,687,661千円となり、前連結会計年度末に比べ468,267千円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は2,703,261千円となり、前連結会計年度末に比べ241,733千円増加いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が313,900千円増加したことによるものであります。固定負債は977,213千円となり、前連結会計年度末に比べ31,820千円減少いたしました。これは主に長期借入金が30,004千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は3,680,474千円となり、前連結会計年度末に比べ209,913千円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は3,007,187千円となり、前連結会計年度末に比べ258,353千円増加いたしました。これは主に非支配株主持分が45,664千円減少した一方で、資本金及び資本剰余金がそれぞれ127,022千円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は43.3%(前連結会計年度末は41.7%)となりました。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ302,097千円増加し、4,129,457千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれぞれの主な要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は49,679千円(前年同期は221,723千円の減少)となりました。これは主に、売上債権の増加額208,409千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は17,070千円(前年同期は67,954千円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出23,920千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は368,846千円(前年同期は563,997千円の減少)となりました。これは主に、長期借入れによる収入400,000千円によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月14日に公表いたしました2024年9月期の通期連結業績予想につきましては、本日(2024年5月10日)公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正しておりますのでご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,827,359	4,129,457
受取手形及び売掛金	980,467	1,188,877
その他	492,674	469,761
流動資産合計	5,300,501	5,788,095
固定資産		
有形固定資産	57,597	66,211
無形固定資産		
のれん	339,833	312,787
無形固定資産合計	339,833	312,787
投資その他の資産		
投資有価証券	56,137	52,454
破産更生債権等	3,388	3,121
繰延税金資産	33,225	30,666
敷金及び保証金	303,862	294,823
従業員に対する長期貸付金	4,229	3,131
役員に対する長期貸付金	10,007	10,007
その他	113,999	129,483
貸倒引当金	△3,388	△3,121
投資その他の資産合計	521,461	520,566
固定資産合計	918,893	899,565
資産合計	6,219,394	6,687,661
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,150	10,079
短期借入金	1,660	—
1年内返済予定の長期借入金	384,628	698,528
未払金	742,290	770,598
未払法人税等	55,253	91,234
契約負債	504,487	354,897
受注損失引当金	54,429	23,990
その他	709,628	753,932
流動負債合計	2,461,527	2,703,261
固定負債		
長期借入金	990,540	960,536
繰延税金負債	18,493	16,677
固定負債合計	1,009,033	977,213
負債合計	3,470,561	3,680,474

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,945,895	3,072,917
資本剰余金	5,029,365	5,156,388
利益剰余金	△5,424,590	△5,370,498
自己株式	△279	△281
株主資本合計	2,550,391	2,858,525
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	41,904	37,787
その他の包括利益累計額合計	41,904	37,787
新株予約権	7,147	7,147
非支配株主持分	149,390	103,726
純資産合計	2,748,833	3,007,187
負債純資産合計	6,219,394	6,687,661

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
売上高	4,100,273	5,264,996
売上原価	1,095,365	1,524,436
売上総利益	3,004,907	3,740,559
販売費及び一般管理費	3,214,891	3,650,411
営業利益又は営業損失(△)	△209,984	90,148
営業外収益		
受取利息	108	95
助成金収入	148	—
受取手数料	107	—
為替差益	14,323	—
ポイント還元収入	—	1,856
その他	1,705	165
営業外収益合計	16,394	2,117
営業外費用		
支払利息	12,152	7,110
譲渡制限付株式関連費用	—	7,418
為替差損	—	4,247
支払手数料	11,082	4,166
その他	3,604	8,523
営業外費用合計	26,839	31,466
経常利益又は経常損失(△)	△220,430	60,798
特別損失		
投資有価証券評価損	45,791	3,683
特別損失合計	45,791	3,683
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△266,221	57,115
法人税、住民税及び事業税	6,166	46,127
法人税等調整額	1,469	2,559
法人税等合計	7,635	48,687
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△273,857	8,428
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,199	△45,664
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△267,657	54,092

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△273,857	8,428
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△28,453	△4,116
その他の包括利益合計	△28,453	△4,116
四半期包括利益	△302,310	4,311
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△296,110	49,976
非支配株主に係る四半期包括利益	△6,199	△45,664

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△266,221	57,115
のれん償却額	88,701	27,046
減価償却費	17,882	17,748
株式報酬費用	77,737	101,536
敷金償却費	—	3,274
投資有価証券評価損益(△は益)	45,791	3,683
受注損失引当金の増減額(△は減少)	9,932	△30,438
受取利息	△108	△95
助成金収入	△148	—
受取手数料	△107	—
支払利息	12,152	7,110
支払手数料	11,082	4,166
有形固定資産売却損益(△は益)	198	—
売上債権の増減額(△は増加)	△23,865	△208,409
前払費用の増減額(△は増加)	△8,032	234
未払金の増減額(△は減少)	△9,795	25,531
未払消費税等の増減額(△は減少)	△2,127	21,964
契約負債の増減額(△は減少)	△156,286	△149,589
その他	2,418	91,422
小計	△200,797	△27,699
利息及び配当金の受取額	108	95
利息及び保証料の支払額	△18,914	△11,644
助成金の受取額	148	—
手数料の受取額	107	—
法人税等の支払額	△2,376	△10,430
営業活動によるキャッシュ・フロー	△221,723	△49,679
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△19,613	△23,920
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△49,416	—
敷金及び保証金の回収による収入	—	5,763
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	1,075	1,086
投資活動によるキャッシュ・フロー	△67,954	△17,070
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△202,502	△1,660
長期借入れによる収入	680,997	400,000
長期借入金の返済による支出	△1,378,151	△116,104
預り保証金の受入による収入	300,000	—
シンジケートローン手数料の支払額	△3,246	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	38,954	86,613
自己株式の取得による支出	△50	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△563,997	368,846
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△853,675	302,097
現金及び現金同等物の期首残高	4,240,577	3,827,359
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,386,901	4,129,457

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年2月22日開催の取締役会決議により、2024年3月25日付で譲渡制限付株式報酬としての新株式の発行を行い、当第2四半期連結累計期間において、資本金が83,439千円、資本剰余金が83,439千円それぞれ増加しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末において、資本金が3,072,917千円、資本剰余金が5,156,388千円となっております。